

Oh!Me

オー!ミー

インターネットと連動した
【滋賀生活情報紙】



この情報紙は「滋賀ガイド」と提携しています

滋賀ガイド www.gaido.jp

vol.94・10月27日号 毎週木曜発行 **3面にプレゼント情報!**

●Oh!Me 編集室/株式会社ヤマブラ:近江八幡市桜宮町289 TEL0748-34-8870 FAX0748-32-3909
●広告/滋賀毎日広告社:大津市打出浜3-16 TEL077-522-2603
●発行/毎日新聞大阪本社販売促進部:大阪市北区梅田3-4-5 発行部数:100,000部



素敵な人!

「サイトウ明印館」三代目

さいとう こうご
齋藤 江湖さん(37歳)

今回の素敵な人は東近江市にある「サイトウ明印館」の三代目・齋藤江湖(本名・友一)さん。日本各地で「ハンコの彫刻ライブ」を行い、手彫りの魅力を伝えている。



「ライブ」でハンコの良さを……

齋藤さんは高校卒業後に辻成軒氏に師事し6年間の修行を積んだ。(辻氏は昨年「現代の名工」を受賞した作家) 24歳からは家業の「サイトウ明印館」を

グラフィック金賞! 手彫りの技を 世界に伝える ハンコ職人

父親と営みながら数々の展覧会に出品。2001年には「全国技能グランプリ・印章彫刻の部」で金賞を受賞。その後、日本各地のイベント会場や百貨店で「ハンコの彫刻ライブ」を開くようになった。お客様の目の前でハンコを彫ることで、手彫りの良さを知ってもらうためだ。

人を証明するのがハンコ

齋藤さんのハンコは手彫りならではの柔らかな線が特徴で、「点」のかわりに花びらがあしらってあったり、文字全体で笑顔が表現されていたりとユニークなものが多い。かたいイメージの銀行印でさえ齋藤さんの手にかかれば



かわいらしいハンコに早変わり!

「最近ではコンピューターを使って彫刻されるハンコも多くなり、同姓なら形も同じになりがちです。本来、ハンコは持ち主を証明する役割を持ちます。同じではダメなんです」と齋藤さん。お客様の要望に自分の技術をプラスすることでオンリーワンのハンコを作る……それがハンコ作りの醍醐味という。

ハンコ文化を海外にも

「ハンコの彫刻ライブ」を始めた頃、やっと買ってくれたお客さんはブライアンという外国人だった。カタカナではなく「武雷庵」と彫ると思いのほか喜んでもらえた。

この経験を基に思い切って海外で「ハンコの彫刻ライブ」を開くことに。後押ししてくれたのは笑福亭鶴笑さん。鶴笑さんは英語落語やパペット落語(手や指を使って操る人形を使う落語)で有名なロンドン在住の落語家だ。

「地球が舞台です!」という鶴笑さんの言葉に励まされ、今年7月にロンドンで



ライブを開催。英語が話せないながらも2日間で20本の注文を受け、見事彫り上げた。齋藤さんのもう一つの特技である



「筆文字」も多くの人に喜ばれ、確かな手ごたえを感じたという。

「『名前』とは、その人が一生を共にする大切なもの。『名前』に関わる仕事が出来てうれしい」と齋藤さん。ますますの活躍を期待したい。

(取材・川上)

サイトウ明印館 (江湖庵)

<http://www.koukoan.com/>

東近江市八日市上之町6-17

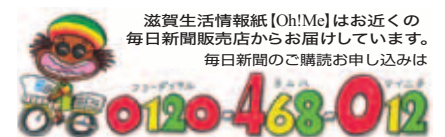
TEL/FAX:0748-22-2717

mail:info@koukoan.com

営業時間:9:00~19:00

定休日:日曜日

詳しくは gaido.jp/0628



労働なんでも相談

働くあなたの『困った』を解決します。

特別労働なんでも相談 10/31月~11/5土
10:00~19:00(土曜日のみ17:00まで)

相談はフリーダイヤルでも直接来館でもOKです。

秘密厳守

フリーダイヤル

いこうよ

れんごうに

相談
無料

0120-154-052

連合滋賀

通常相談 ▶ 月~金 10時~16時

〒520-0807 大津市松本2丁目10-6 連合福祉会館1F

